

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし。
- (3) 引当金の計上基準
該当なし。
- (4) リース取引の処理方法
該当なし。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の経理処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更 なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
入金	110,210,000	0	0	110,210,000
小計	110,210,000	0	0	110,210,000
特定資産				
-	-	-	-	-
小計	-	-	-	-
合計	110,210,000	0	0	110,210,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
入金	110,210,000	(67,020,000)	(0)	43,190,000
小計	110,210,000	(67,020,000)	(0)	43,190,000
特定資産				
-	-	(-)	(-)	(-)
小計	-	(-)	(-)	(-)
合計	110,210,000	67,020,000	0	43,190,000

5. 担保に供している資産 なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高 なし。

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金・負担金						
青果物価格安定対策事業（一般業務）	県	37,589,297	841,611	6,302,720	32,128,188	流動負債
〃	市町	4,170,061	134,655	921,813	3,382,903	〃
〃	連合会	7,426,696	201,987	1,470,398	6,158,285	〃
〃	J A	4,301,174	134,658	953,203	3,482,629	〃
〃	生産者	14,243,349	370,312	2,717,532	11,896,129	〃
小計		67,730,577	1,683,223	12,365,666	57,048,134	
青果物価格安定対策事業（特定業務）	県	135,085,184	5,053,483	6,129,429	134,009,238	流動負債
〃	市町	12,054,138	459,399	554,484	11,959,053	〃
〃	連合会	26,978,664	1,056,641	1,266,320	26,768,985	〃
〃	J A	14,924,501	597,231	711,828	14,809,904	〃
〃	生産者	52,043,131	2,021,416	2,427,757	51,636,790	〃
小計		241,085,618	9,188,170	11,089,818	239,183,970	
助成金						
特定野菜等価格差補給交付金	農畜産業振興機構	0	0	0	0	流動負債
基本財産						
入金	県	58,000,000	0	0	58,000,000	指定正味財産
〃	市町	9,020,000	0	0	9,020,000	〃
〃	中央会	60,000	0	0	60,000	長期預り金
〃	信用連	6,500,000	0	0	6,500,000	〃
〃	全共連	6,500,000	0	0	6,500,000	〃
〃	全農	20,940,000	0	0	20,940,000	〃
〃	J A	9,190,000	0	0	9,190,000	〃
小計		110,210,000	0	0	110,210,000	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	551,050
合計	551,050

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. 重要な後発事象

なし。